

# 第49回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。  
第49回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

今回の教育講演は、高知大学 天野 絵梨先生から「単純糖質のお話：甘くて気になる健康影響」また、高知大学 松本 竜季先生から「ホンマでっか!? PD」と題してご講演いただきます。

シンポジウムでは、県内各施設で糖尿病の保健・医療にご活躍の先生方の口述発表を予定しております。

糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

謹 白

第49回高知糖尿病チーム医療研修会  
幹事 高知大学 平野 世紀

## 記

日 時：令和6年11月24日（日） 13:00～17:00

場 所：高知城ホール「多目的ホール」

対 象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、  
管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、  
その他医療・介護スタッフ

## 【講演要旨】

「単純糖質のお話:甘くて気になる健康影響」

天野 絵梨 先生(高知大学医学部附属病院 内分泌代謝・腎臓内科 助教)

血糖コントロールにおいて、薬物療法、食事療法、運動療法が柱となる。食事療法の基本は適切なカロリー摂取、糖質・脂質・タンパク質などを適切な配分で行うことであるが、その数値は患者の病態や生活背景、嗜好・合併症などを勘案して個別に設定されるべきである。食事療法においてよくみられる問題としては、外食などによるエネルギーの過剰摂取、菓子・果物など単純糖質の摂取過多、アルコール過剰摂取がある。単純糖質の過剰摂取は血糖コントロールだけでなく脂質コントロールへも影響する。本講演では、糖尿病診療に関わる内科医の立場から糖質、特に単純糖質について基礎的なことから糖尿病への影響など、これまで報告されたエビデンスを含めて考えてみたい。

「ホンマでっか!? PD」

松本 竜季 先生(高知大学医学部附属病院 透析部/内分泌代謝・腎臓内科 講師)

近年、人口高齢化や新規薬剤登場などによって、腎臓病診療を取り巻く環境は大きく変化してきた。診療報酬改定では、糖尿病透析予防指導管理料に遅れること12年、「慢性腎臓病透析予防指導管理料」が新設された。糖尿病関連腎臓病をはじめとする慢性腎臓病の診療においては、多職種で関わることにより、腎予後が延長でき、血液透析以外の腎代替療法選択率も増えることが報告されている。腹膜透析(PD)には様々な利点がある。血液透析(HD)と比べて生命予後に差が無く、生活の自由度が高い。透析毎に痛い針を刺す必要もない。通院回数が少なく、へき地・離島でも実施できる。やむを得ず透析に至ってしまったとしても、透析導入は人生の終わりではない。当院では、透析導入後も仕事や趣味をあきらめることなく充実した生活を送れるように、腹膜透析や腎臓移植の情報提供を積極的に行い、腎臓病病期全般にシームレスな関わりを目指した取り組みを進めている。実例を交えて紹介する。

## 【プログラム】

12:00～ 受付

13:00～ 13:05 開会挨拶

第49回研修会幹事 平野 世紀 先生(高知大学医学部附属病院 医師)

13:05～ 14:05 教育講演1 司 会 高田 浩史 先生(高知記念病院 医師)

「単純糖質のお話:甘くて気になる健康影響」

演 者 天野 絵梨 先生(高知大学医学部附属病院 医師)  
(共催:日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社)

14:05～ 14:15 休憩

14:15～ 15:15 教育講演2 司 会 平野 世紀 先生(高知大学医学部附属病院 医師)

「ホンマでっか!? PD」

演 者 松本 竜季 先生(高知大学医学部附属病院 医師)  
(共催:日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社)

15:15～ 15:25 休憩

15:25～ 16:55 シンポジウム「高知県における糖尿病ケアの現状と課題」

司 会 横田 太郎 先生(近森病院 理学療法士)  
池田 幸雄 先生(高知記念病院 医師)

① 佐藤 千裕 先生(須崎市健康推進課 保健師)

「地域における糖尿病性腎症重症化予防プログラムの成果と課題」

② 池田 香織 先生(いの町立国民健康保険仁淀病院 看護師)

「当院で新規導入したペン型注入器用注射針の使用感」

③ 岡崎 渚 先生(高知大学医学部附属病院 臨床検査技師)

「当院での外来患者における  
自己検査用グルコース測定機器定期点検への取り組み」

④ 近藤 寛 先生(高知健康科学大学 理学療法士)

「糖尿病患者におけるサルコペニアとリハビリテーション」

16:55～ 17:00 閉会挨拶

第49回研修会幹事 平野 世紀 先生(高知大学医学部附属病院 医師)

# 参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒780-0824 高知県高知市城見町4-13

高知記念病院

TEL 088-883-4377

**FAX 088-882-6261**

Email:dm.kochikinen@gmail.com

※ この用紙に同一施設・複数名で、ご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

研修単位登録は後日、受講者にメールでお知らせいたします。

ご施設名：

ご施設名住所：〒

電話番号：( ) -

代表者のe-mail：

1. 申込み代表者名	_____	ご職種	_____
2. ご芳名	_____	ご職種	_____
3. ご芳名	_____	ご職種	_____
4. ご芳名	_____	ご職種	_____
5. ご芳名	_____	ご職種	_____
6. ご芳名	_____	ご職種	_____
7. ご芳名	_____	ご職種	_____
8. ご芳名	_____	ご職種	_____
9. ご芳名	_____	ご職種	_____
10. ご芳名	_____	ご職種	_____

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がありましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAX してください。

## 【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。
3. 参加申込先 〒780-0824 高知県高知市城見町4-13 高知記念病院(事務局)

**Fax 088-882-6261**

**TEL 088-883-4377**

**Email:dm.kochikinen@gmail.com**

4. 申込締切日 令和6年11月15日(金)
5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。
  - ・日本医師会生涯教育講座(2単位)
  - ・日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
  - ・日本栄養士会 生涯教育(1単位)
  - ・日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(7単位)
  - ・日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修<第2群> 1単位
  - ・日糖協糖尿病認定医取得のための講習会
  - ・日本糖尿病協会 歯科医師登録医のための講習会
  - ・高知県糖尿病療養指導士単位認定(4単位)

## 6. 会場案内図



共催：高知糖尿病チーム医療研修会  
高知県糖尿病対策推進会議  
高知県医師会  
高知県糖尿病療養指導士会

公益社団法人高知県栄養士会  
公益社団法人高知県薬剤師会  
高知県病院薬剤師会

後援：公益社団法人高知県看護協会  
(一社)高知県臨床検査技師会  
公益社団法人高知県理学療法士協会  
高知県歯科医師会